

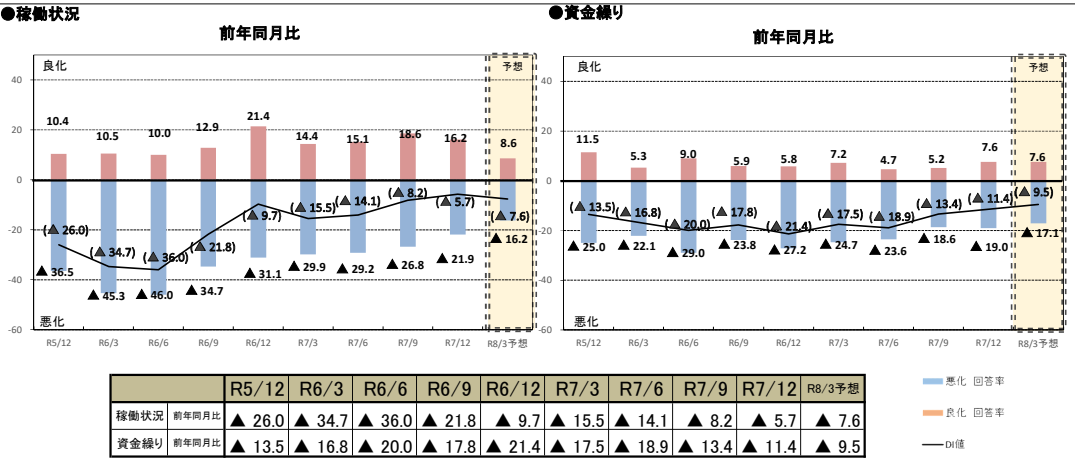
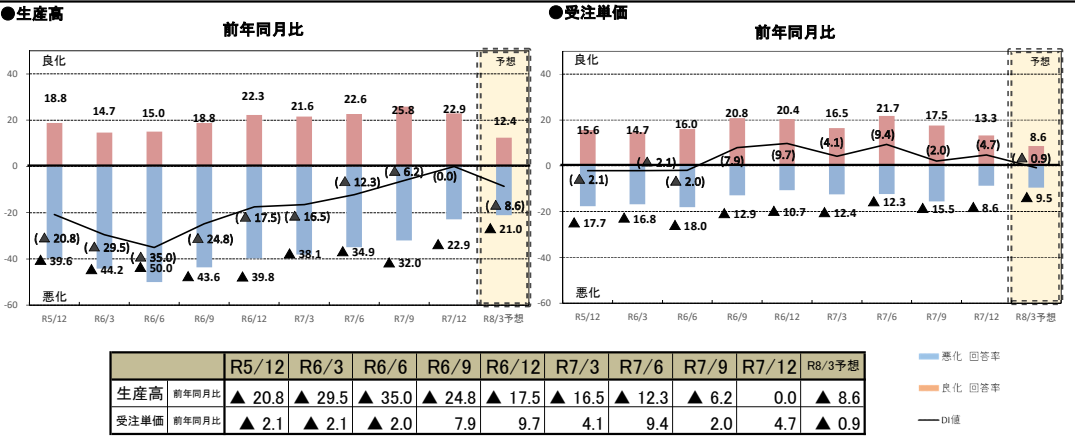
受注企業動向調査結果

-2025.12-

- 調査時点 令和7年12月調査(令和7年12月末時点)
- 対象企業 150社
- 調査時期 4半期毎(3、6、9、12月末時点)
- 回答企業 105社(回答率:70.00%)

DI(Diffusion Index)とは、景気の動きをとらえるための指標であり、良化と回答した企業の割合から、悪化と回答した企業の割合を減じた数値です。

＜業種内訳＞	
プラスチック	7社
鉄鋼・非鉄	8社
金属製品	22社
一般機械器具	23社
電気機器	22社
輸送用機器	7社
精密機器	9社
縫製	7社
計	105社



- 概要(総合)
- 生産高(前年同月比)DIは0.0で、前回の▲6.2から6.2ポイント増となった。
  - 受注単価(前年同月比)DIは4.7で、前回の2.0から2.7ポイント増となった。
  - 稼働状況(前年同月比)DIは▲5.7で、前回の▲8.2から2.5ポイント増となった。
  - 資金繰り(前年同月比)DIは▲11.4で、前回の▲13.4から2.0ポイント増となった。
  - 3ヶ月後の予想DIは生産高が▲8.6、受注単価は▲0.9、稼働状況が▲7.6、資金繰りは▲9.5という予想になった。
  - その他自由意見として、
- 【一般機械器具】
- 現在のところ忙しく仕事をしている。他社との差別化が業績を引き上げている。賞与も昨年以上の支給をした。
  - 製造業は1ヶ月先もよめないです。良くなるかもしれないが、悪くなる方が多くなるので3ヶ月先のことはわかりません。
  - 少しずつ受注量が減ってきている。
  - 円安傾向が再び強まり、仕入原価が上がっている。昨年よりは業況改善したが、再び厳しくなる見通し。
  - 得意先は輸出企業が多く利益を得ているはすが、値上要求に対し、理由をつけて先延ばしされる。
  - 過剰な根拠提出を要求される等、値上げを渋られている。
- 【プラスチック】
- 増える要素が見当たらない。どの分野が延びるのか分からない。
- 【鉄鋼・非鉄】
- 物価高。
- 【電気機器】
- 今後ともよろしくお願いいたします。
  - 弊社のものづくり対応力が評価されているのか。受注は好調です。
- 【金属製品製造業】
- いつもお世話になっております。今後共宜しくよろしくお願いいたします。
- 【縫製】
- ニット製品の販売不振(気候や物価高の影響による)により、染色の受注状況は過去ない程の落ち込みとなっております。
- という意見が寄せられた。